

THE WEEKLY NEWS OF EAST KISARAZU



国際ロータリー第2790地区
木更津東ロータリークラブ

2022-23 年度

●例会日 毎週水曜日 PM12:30~1:30 ●例会場 オークラアカデミアパークホテル TEL 0438-52-0111
●事務局 木更津市朝日1丁目2-29 シグママンション朝日B棟105号 TEL 0438-25-0716 FAX 0438-25-0718

2022-23 年度国際ロータリーテーマ イマジン ロータリー IMAGINE ROTARY

第10回例会 NO. 2574
ガバナー公式訪問前合同例会・クラブ協議会

2022年9月14日(水)

文字謎解き

1つのマスには1文字入ります。
上に書かれた数字は時間の流れを表しています。

-2	-1	0	+1	+2
(1)				
			(4)	(3)
	(5)			
				(2)

※答えと解説は週報の最後で!



■司会進行 松岡邦佳 S A A

◆点鐘 12時30分
大里光夫会長

◆Rソング斉唱
「我等の生業」

◆四つのテスト
板谷優作会員



◆出席 会員42名
出席27名
欠席15名

◆出席率 67.5%
◆修正前出席率 71.05%
◆修正後出席率 86.84%

◆欠席者【敬称略】

小林千晃・小林裕治・佐藤丈夫・阪中昌司・嶋津正和
鈴木秀幸・鶴岡大治・中野麻美・林田謙志・堀内正人
宮寺順子・渡邊元貴・渡邊慎司

◆メイクアップ

- 9/10 米山学友会バーベキュー大会
渡辺慎司
- 9/13 第2回インターアクト合同会議及び
第3回インターアクト顧問会議
倉島和広・叶川博章
- 9/13 富里ロータリークラブ 卓話
堀内正人
- 9/14 千葉北ロータリークラブ ビジター
堀内正人

ホームページ <https://kisarazueast-rc.jp>

木更津東ロータリークラブ

会長 大里光夫
幹事 石田亨
編集 田口理紗

国際ロータリー第2790地区

RI会長 ジェニファー・ジョーンズ
地区ガバナー 小倉純夫
ガバナー補佐 梶暉芳

■ゲスト・来訪ロータリアン紹介
大里光夫会長

◇ガバナー補佐 梶暉芳様

◇第5グループ幹事 平野弘和様

◆ガバナー補佐挨拶 梶暉芳様



小倉ガバナーの10月5日の公式訪問を控えての、木更津東・富津シティロータリークラブ合同クラブ協議会の開催にあたりましてご挨拶をさせていただきます。

今年度当地区の小倉ガバナーは、「元気で楽しいロータリークラブの奉仕活動を心掛け、千葉から世界を変えてゆこう」との活動目標を掲げてスタート致しました。

本日は、小倉ガバナーの活動方針をご理解いただきまして、今年度の各クラブの活動につきましても忌憚のないご意見をお聞かせくださいます様お願い致します。

◆会長挨拶 大里光夫会長



皆さんこんにちは、まずは梶ガバナー補佐・平野グループ幹事、富津シティークラブの

皆様当会場にお越しいただき、時間を共有できることに感謝したいと思います。木更津東クラブの今年度のテーマは「出会いから生まれる奉仕」です。富津シティークラブの皆様とは2回にわたり例会時間を共有することとなりました。協議会の中で相互理解を深め、新しい奉仕を発想する機会になったらと思っています。

本日、短い時間ではありますが宜しくお願いいたします。

◆会長挨拶 富津シティ RC 立石泰之会長



皆さん、こんにちは。富津シティロータリークラブで今年度の会長を仰せつかっております立石泰之と申します。本日は宜しくお願い致します。本日の「ガバナー公式訪問前合同例会・クラブ協議会」の設営及び次第の作成を頂きました木更津東ロータリークラブの皆様へ感謝申し上げます。ありがとうございました。これから行います合同クラブ協議会は、木更津東ロータリークラブ・富津シティロータリークラブで分かれて協議をします。「元気なクラブ実現を目指して」をテーマにしてディスカッション形式で①会員相互の交流を深めるためには②クラブの奉仕活動を通して③ロータリー活動を地域に広めるためには、を協議の柱に行います。限られた時間の中ではありますが有意義で建設的な意見が出るかと思えます。来月のガバナー公式訪問でも合同クラブ協議会として「元気なクラブ実現を目指して」をテーマにディスカッション形式で討議を行う予定です。本日のクラブ

協議会及び、来月のガバナー公式訪問でのクラブ協議会が参加する全てのクラブ会員にとって有意義な時間となり楽しんでもらえる事ができますように頑張りたく思います。本日は宜しくお願い致します。

■幹事報告

石田亨幹事



1. 第3回理事会報告

出席者 11名+事務局1名

◆審議事項

- ① 2022年度8月収支報告の件
→承認されました。
- ② 10月理事会の件
→承認されました。
- ③ 骨髄バンク登録のお願いの件
→承認されました。
- ④ 世界ポリオデー啓蒙イベントの件
→承認されました。
- ⑤ 青森県大雨災害支援金について
→承認されました。

2. 幹事報告

1) 次回第4回理事会は、9月28日(水)例会後に変更いたします。

3. 他クラブからのお知らせ

1) 上総RC[より「週報」が届いておりますので回覧いたします。

4. その他のお知らせ

特になし

5. 回覧

・上総RCより「週報」

■幹事報告 富津シティ RC 阿部信一幹事



- ① 第2790地区大会 (10/8~9)
- ② アクアマラソン奉仕活動 (11/6)
- ③ 世界ポリオデー啓蒙イベント (10/23)
- ④ 富津市民文化祭 2022 子どもまつり

◆ニコニコボックス報告

親睦出席委員会 叶川博章会員



ガバナー補佐 梶暉芳様よりいただきました。

◆出席報告

叶川博章会員

◆出席報告

富津シティ RC 江藤康子会員



◆点鐘 大里光夫会長 12時45分

■合同クラブ協議会

◇開会 12時45分

大里光夫会長

協議の柱

◇グループディスカッション

テーマ「元気なクラブ実現を目指して」

① 会員相互の交流を深めるためには

② クラブの奉仕活動を通して

③ ロータリー活動を地域に広めるためには

協議の様子



◇発表 13時10分

◆近藤 クラブ管理運営委員長



『会員相互の交流を深めるには』

元気なクラブを目指すために会員相互の交流を深める機会を増やす、そのためには幅広く多くの人が交流する機会作る必要があると考えます。委員会内の交流、委員長副委員長同士の横の交流、同世代の交流、長く経験のあるメンバーとまだ経験の浅いメンバーの勉強の機会、等々様々な機会を作る必要があると思います。

具体的には、

- ・座る席を変えていく。ただし、目的は会話の機会を増やし交流を深める事なので、1カ月毎に変更し1カ月間の席固定をする。変更の仕方としては、まずは委員会ごとに分かれ、そ

の後はくじで決めるなどが考えられる。

- ・やはり夜にゆっくりと集まって飲食をしながらだと親近感が生まれる。ただし、昨今女性会員も増え、また多様な業種も増える中で、夜の参加は難しいというメンバーも増えてきているので、昼夜問わず親近感の生まれる機会をあらたに作る事が重要。
- ・メンバーそれぞれがどのような仕事をしているかをより知ることでお互いの仕事にも生かせる機会も増え仕事上での交流も深められる。例えば、毎例会で2~3分自分の仕事の紹介のコーナーを作るとか、例会ではなくてもメンバー同士で個々の職場に見学や体験ができる仕組みなどを作るなど。

◆藤野 職業奉仕委員長



まず、現在の木更津東ロータリーの奉仕活動について考えました。

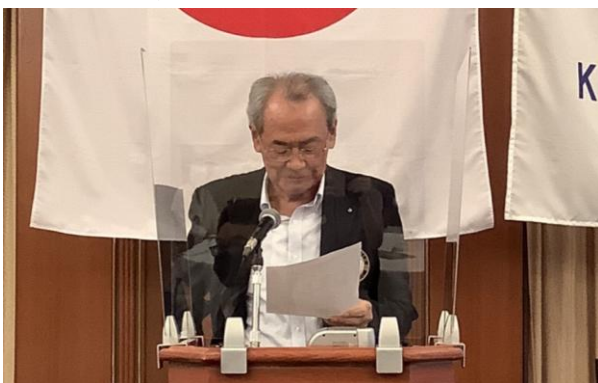
- ・ 太田山公園において桜の植樹活動
- ・ 太田山公園の清掃活動
- ・ 図書館への寄付・ボーイスカウトへの寄付
- ・ インターアクトとの交流
- ・ 年末募金
- ・ ウクライナ支援のひまわり等

の活動をしています。

しかしコロナの影響もあり、メンバーが参加できる活動は現在桜の植樹や清掃活動位となっており、プレジョブなどは活動そのものができなくなっています。コロナ次第ということもありますが、会員全員が参加できる奉仕活動を今後増やしていくべきであると考えます。

その中でヒントになる点は、木更津東ロータリーの紹介で、太田山をきれいにする会の清掃活動にキサラツ総合高校のインターアクト部が参加することになりました。やはり、ロータリーが地域の色々な団体をつなげロータリーだけでなく、広く世間を巻き込む活動をしていくべきであると思います。

◆林 国際奉仕委員長



私のグループでは、「ロータリー活動を地域に広めるためには」というディスカッションテーマをいただきました。

テーマの趣旨を、「会員拡大するためには」と「ロータリーを地域の方に広く知っていただくためには」の2つととらえ、以下協議の結果を発表します。

1. 会員拡大のためには

会員拡大の手段は各クラブの現在の状況にあ

ったやり方が大切。当クラブにおいては、青年会議所出身者が多く会員になっているが、青年会議所の会員数も激減しており、供給源としては先細りである。このため、商工会議所会員や法人会会員など、広く新たな企業の洗い出しを行う必要がある。

2. ロータリーを地域の方に広く知っていただくためには

- 1) ロータリークラブはこれまで地域貢献の実績を公表することに抑制的であったが、ホームページを活性化したり、マスコミ（地域の新聞、ラジオ・テレビ）に活動情報を提供するなど広報活動を積極的に展開すべき。
- 2) 太田山清掃活動に「太田山をきれいにする会」のみなさんに参加いただいたように、市民も参加しやすい楽しいロータリー行事を増やす。
- 3) 特に長い目で見ると、若い世代の参加は、ロータリーを知ってもらうために有効。

大田山公園の清掃や桜の植樹、駅前での募金活動など木更津総合高校インターアクトクラブのとの協働活動、さらにインターアクトクラブを介して広がった木更津総合高校での教育講演会の開催など評価できる。

また、子供たちの参加を期待して、スポーツの大会（サッカーや野球といったポピュラーなものだけでなく新しい種目で）や高校対抗クイズ大会（好きです木更津検定などをテーマに）などを企画しても面白いのではないかと。

以上です。

◆栗坂 会員増強・拡大委員長 富津シティ RC



我々富津シティロータリークラブは

「元気なクラブ実現を目指して」以下の3つ

の柱で議論しました。

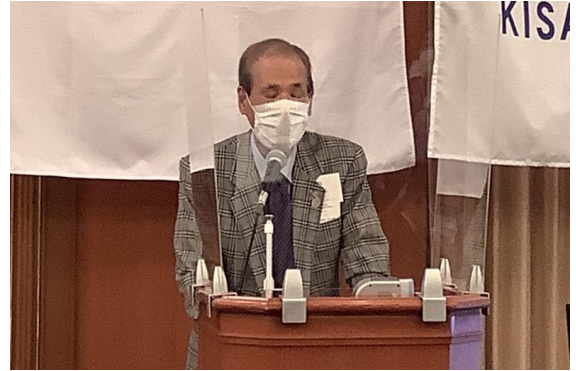
1つ目の「会員相互の交流を深める」という点では、まずは、会員の出席率を上げなければ相互の交流はできない、そのためには、来てよかった、役に立ったという例会プログラムを実施すべきと考えています。従来から富津市長や県議の方の卓話を行っていましたが、昨年度は富津警察署長にも卓話をお願いしました。今年度は新人卓話を開始しましたし、今後は異業種の方にも来て頂いての卓話を行っていきたくと思います。

2つ目の「クラブの奉仕活動を積極的に行う」という点では、従来から実施している青堀駅前の清掃や、富津ふれあい公園の桜の植樹に加えて、昨年度は、立石会長が花火師ということもあり富津市内の3箇所の保育園の卒園記念として、サプライズでの花火打ち上げを行いました。今年度も「東日本大震災の語り部」の講演を市内の小学校、中学校とWEBでつないで行うことを企画しています。地域に貢献している、と実感できる奉仕活動を今後も積極的に行って参ります。

3つ目の「ロータリー活動を地域に広める」という点では、やっとコロナの行動制限が緩和されてきた中で、他団体へ合同活動の呼びかけ、他企業訪問などを再開していきたくと思います。また、若い世代への知名度向上のため、SNSを活用したクラブ活動の周知も検討します。こうした取り組みのベースとなるのは会員増強です。昨年度は12人から16人に3割以上増えましたが、更なる増強を目指します。

本日訪問させて頂いた木更津東ロータリーや姉妹クラブの川崎マリンロータリーは、本当におもてなしの心のあるクラブであり、こうしたクラブを大いに見習いながら、元気なクラブを目指して行きます。

◇ガバナー補佐 総括 13時10分 梶暉芳様



両クラブ共、

- ① 会員相互の交流を深めるには
- ② クラブの奉仕活動を通して
- ③ ロータリー活動を地域に広めるためには

以上3点につきまして、活動計画の発表がございました。

木更津東ロータリークラブでは、例会時の席を1か月から2か月毎に席替えを行ったり、夜間会合を計画して新旧会員の交流機会を増やすという方針が示されました。

奉仕活動としては、太田山公園の桜の植樹及び清掃を木更津総合高校のインターアクトの生徒と共に実施したり、図書の寄贈などを行うなど、会員の集う機会を増やすことを計画しております。

広報関係としては、法人会、青年会議所等にロータリー活動についての活動内容の説明と勧誘活動を行ったり、市民が参加しやすい活動（例 クイズ大会、スポーツ大会等）をインターアクトと共に計画して行きたいとの計画が出されております。

富津シティロータリークラブでは、例会時に市長、県議、市議等に出席して頂き、身近な県政、市政等の卓話を依頼したりして、郷土を知る機会を増やし例会の内容を盛り上げてゆく方針です。また、コロナ感染下での閉塞感打破の為に、市内保育園等での卒園式にハプニング的に卒園祝いの花火の打ち上げ、喜ばれております。

広報活動として若者の集う団体等を訪問してロータリー活動をPRしてゆく計画です。

【表紙の謎解き問題の解説と答え】

この問題を解くためには、まず穴埋めが必要です。

左から順に、4文字・4文字・3文字・4文字・5文字となっています。

「数字は時間の流れを表す」というヒントから、左が古く・右が新しいと推測してみましょう。

0を今だと考えると、-1は去年・+1は来年と考えることができます。

-2	-1	0	+1	+2
お	き	こ	ら	さ
と	よ	と	い	ら
と	ね	し	ね	い
し	ん		ん	ね
				ん

穴埋めが完了したら、数字の書かれたマスを読取ります。

よって、答えは「オンライン(おんらいん)」でした。

謎解き練習問題.com 参照

木更津東ロータリークラブ事務局メールアドレス eastkisarazu-rc@nifty.com